モーツァルト・サロン会報 NO.54

第 54 回 モーツァルト・サロンコンサートシリーズ
「永井公美子＆根津理恵子 デュオリサイタル」特集
2018 年 3 月 25 日号

「ラヴェル：ツィガーヌ」を弾き切った瞬間

ご挨拶

例年より 1 週間以上も早く満開になった桜に目を奪われ、今年もやって来た自然の営みに感動せずにはいられない季節になりました。さて、絶好のお花見日和になった 3 月 25 日（日）15：00 より、当サロンでは「永井公美子＆根津理恵子デュオリサイタル」が開かれました。回を重ねて益々磨きがかかってきたデュオを聴くために沢山のお客様が来場されました。

幕開けは「ヴィターリ：シャコンヌ」。こよなく美しい名曲を情熱的な響きで奏でられると会場は一気に別世界になりました。続いて「ストラヴィンスキー：イタリア組曲」はバレーの情景が浮かぶような色彩豊かな音色とリズムで楽しく演奏されました。そして第 1 部の締めに相応しい重厚な「ブラームス：F.A.E.ソナタ第 3 楽章“スケルツォ”」。根津さんによると「情熱的で永井さんにぴったりの曲で、一度聴くと忘れられない曲」だそうですが、そのお言葉通りに、身体中から音が出ているような圧巻の演奏でした。

第 2 部は「バッハ：無伴奏ヴァイオリンパルティータ第 2 番 BWV1004 より“シャコンヌ”」から始まりました。永井さんは難しいテクニックを要するこの難曲を表情豊かに披露してくれました。続いて根津さんのピアノソロで「チャイコフスキー：18 の小品より“少しショパン風に”」。チャイコフスキーが亡くなる半年前に書かれたこの曲は、根津さんには「最後のつぶやき」のように聴こえるそうです。ショパンのマズルカを髣髴とさせるこの小品を、とても粋に演奏されました。続いて「スクリャービン：左手のためのノクターン」。タイトル通りに全て左手で弾かれましたが、いつものように柔らかく美しい音で抒情的に演奏され、お客様を魅了しました。左手だけで演奏しているようにはとても思えませんでした。

それぞれのソロ演奏に続き、後半のデュオの始まりは「シマノフスキ：神話より“アレトゥーサの泉”」。永井さんのドイツ留学時代のポーランド人の先生は、来日された時に日本の演歌を耳にし、ポーランド人と感性が近いと感じ、永井さんにシマノフスキを沢山教えてくれたそうです。また、ポーランドに留学していた根津さんは「シマノフスキはその作品から熱い愛国心が感じられ、ショパンよりもポーランド国民に人気のある作曲家です。」と話されました。

プログラムの最後は「ラヴェル：ツィガーヌ」。様々なテクニックが散りばめられた華やかな曲を見事に演奏されると万雷の拍手が送られました。アンコールは「マスネ：タイスの瞑想曲」。輝かしい高音で歌心溢れるヴァイオリン、そしてそれに寄り添うようなピアノに会場中が酔いしれました。聴き応えのある立派なプログラムにお客様は大満足で帰路に着かれたことでしょう。ご来場、誠にありがとうございました。

尚、根津さんのソロリサイタルが 7 月 15 日に開かれます。当サロンで初のリサイタルになりますが、ご来場の程よろしくお願いいたします。詳しくは最終ページをご覧くださいませ。

一般社団法人　国際育英文化協会
代表理事　伊藤美保子

お客様アンケート　ご協力ありがとうございました。

1.本日のリサイタルについてのご感想をお聞かせください。

a.チケット料金について　□高い　0　□やや高い　0　□適正　4　□やや安い　2　□安い　2
b.モーツァルト・サロンの印象はいかがでしたか　□非常に良い　7　□良い　1　□普通　1　□やや悪い　0　□悪い　0
c.スタッフの対応はいかがでしたか　□非常に良い　6　□良い　2　□普通　1　□やや悪い　0　□悪い　0
d.プログラムの中で良かった曲をお教えください（何曲でも可）

□ヴィターリ：シャコンヌ　3　□ストラヴィンスキー：イタリア組曲　4
□ブラームス：F.A.E.ソナタ第３楽章「スケルツォ」　2　□バッハ：無伴奏ヴァイオリンパルティータ「シャコンヌ」　5
□チャイコフスキー：少しショパン風に（Pf）　1　□スクリャービン：左手のためのノクターン（Pf）　7
□シマノフスキ：神話より「アレトゥーサの泉」　4　□ラヴェル：ツィガーヌ　4　□アンコール　1

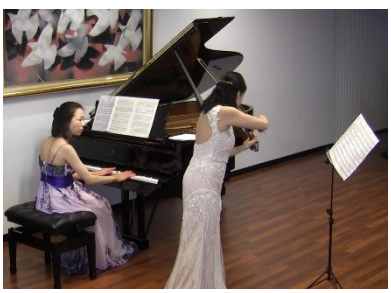
2.永井公美子さんへ激励のメッセージをお願いします。

♪今日はJ.S.バッハのシャコンヌを楽しみに来ました。和音、アルペジオ、早いパッセージ等、聴きごたえ十分でした。他の曲も素晴らしい演奏でした。プルチネラ（イタリア組曲）良かったです！
♪抒情性豊かで、しかも情熱的な演奏を拝聴しました。1曲1曲聴き終わると満ち足りた気分になります。
♪エネルギーを要する曲目との事ですが、今日の演奏はリラックスされて余裕を持ってと、聴く方も楽しんで過ごさせ頂きました。ラヴェルの曲の解説は勉強になりました。
♪楽しい話がたくさんあっておもしろかったです。えんそうもすてきでした。
♪こちらのコンサートで聴かせていただくのは2回目ですが、いつも親しみやすいトークと対照的に、情熱的で気品のある演奏が素敵です。
♪とても素晴らしかったです。ありがとうございます。
♪本格的な演奏でした。魂の入った演奏でした。「イタリア組曲」は特にすばらしかったです。「シャコンヌ」「ツィガーヌ」も良かったです。

幕開けは「ヴィターリ:シャコンヌ」

にこやかに初めのご挨拶

色彩豊かな２曲目の
「ストラヴィンスキー：イタリア協奏曲」


「ブラームス：F.A.E.ソナタ第３楽章」
出だしに緊張が走ります。

「バッハ：シャコンヌ」
圧巻の演奏でした。

「スクリャービン
：左手のためのノクターン」
会場中が魅了されました。

3.根津理恵子さんへ激励のメッセージをお願いします。

♪スクリャービンの左手のためのノクターンが印象的でした。ヴァイオリン伴奏はきわめて正確に、そして難しい部分も軽々と弾きこなし、卓越したテクニックだと思いました。
♪初めて演奏を聴かせて頂きましたが、伴奏者としての部分は制約があったと思いますが、素晴らしいと思います。
♪左手のためのノクターンがかっこよかったです。またすてきなきょくを聴きたいです。
♪左手のためのノクターン、スクリャービンの逸話を聞いた後に演奏を聴き、美しい音が心に沁み込んできて涙が出ました。
♪とても素敵な演奏をありがとうございました。生の演奏が聴けて、とても感動しました。ありがとうございました！
♪チャイコフスキー小品「少しショパン風に」は初めて聴きました。ショパンの作品と言われてもわからないぐらいショパン風ですね。スクリャービン「左手のためのノクターン」はまるで両手で弾いているようでした。これもショパンのノクターンのようでした。
♪左てのきょくがきれいでした。またきかせてください。
♪左手のためのノクターンは本当にロマンティックな名曲ですね。弾き続けられるとのこと、ずっと続けてください。

4.お二人へのメッセージ

♪私の最も大好きなヴァイオリニスト、ピアニストのお二人に最大級のパワーをいただきました。次回の共演を楽しみにしています。
♪お二人とも佳演でした。またどこかでお名前を見れば聴きたいと思います。ただし、珍しい曲が入っていること。

5.モーツァルト・サロンに対するご意見、ご感想などがございましたらご記入をお願いします。

♪年に平均して6回のコンサートの準備、本当にご苦労様です。毎回各々個性があって、会報も素晴らしい出来と、楽しみながら読ませて頂いてます。　（拙い会報をお楽しみ頂きありがとうございます。何よりの励ましになりました）
♪久しぶりのモーツァルト・サロンのコンサート、まるで故郷（ふるさと）に帰ってきたように心地良かったです。
（私共もお会いできて嬉しかったです。気軽にまたご来場くださいませ）
♪低料金でいつも本格的な演奏ありがとうございます。また永井さん根津さんのDuoを聴きたいです！
（ありがとうございます。来年もお二人のDuoを予定しております）
♪いつも廊下ではやくから待たせて頂いてすみません。良い席に着きたい上、足が少し悪いので早く行ってサロン内でなく、あの椅子で充分ですので何卒ご容赦ください。　（かしこまりました。いつもご来場ありがとうございます）

お二人が留学時代に親しんだ
シマノフスキについて語る

「ラヴェル：ツィガーヌ」
ピチカートの部分

鳴りやまぬ拍手にお応えして
「タイスの瞑想曲」

素敵な演奏に花束が贈られました。

コンサート終了後のホッとした笑顔

ママの顔に戻りました。

♪:*:•:*:♪•:*:•:*:♪　モーツァルト・サロン　今後のコンサート　♪:*:•:*:♪•:*:•:*:♪

第 55 回 モーツァルト・サロン コンサートシリーズ

吉田愛＆アレックス・ガイ(在イタリア)オルガンデュオコンサート　チケット好評発売中！

～ イタリア在住のオルガニストの華麗なるデュオ ～

2018 年 6 月 17 日（日）　15：00 より　　入場料：2,000 円

< ソロ演奏 >

A. ヴァレンテ：ロンバルディア風ガリアルダ
A. ガブリエリ：第 12 旋法によるリチェルカーレ
G. カヴァッツォーニ：めでたし海の星
B. パスクィーニ：第 2 旋法によるリチェルカーレ
G. フレスコバルディ：アリアと変奏「ラ・フレスコバルダ」
G. ヴァレリ：ソナタ 第 9 番
G. B. チェルヴェッリーニ：ソナタ ヘ長調
A. ヴィヴァルディ＝J. S. バッハ：協奏曲　ニ長調 BWV972

< 連弾 >

J. C. バッハ：ソナタ イ長調　Op. 18-5
J. C. F. バッハ：「きらきら星」による変奏曲
W. A. モーツァルト：ファンタジー　ヘ短調 KV594
W. A. モーツァルト：「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より KV525 第 1 楽章

第 56 回 モーツァルト・サロン コンサートシリーズ

根津理恵子ピアノリサイタル　チケット好評発売中！

～ ショパンコンクール・ファイナリストの珠玉のプログラム ～

2018 年 7 月 15 日（日）　15：00 より　　入場料：2,000 円

ハイドン：ピアノ・ソナタ Hob. XVI-46
シマノフスカ：ノクターン
ショパン：ノクターン　遺作
パデレフスキ：ノクターン Op. 16-4
主題と変奏 Op. 16-3
ショパン：4つのマズルカ Op. 24
シューマン：謝肉祭 Op. 9

2018 年 9 月 24 日(月・祝) 15:00 開演　**山口友由実ピアノリサイタル**　チケット好評発売中！
11 月 11 日(日)　15:00 開演　**佐藤圭奈ピアノリサイタル**
12 月　9 日(日)　15:00 開演　**ピアノ三重奏によるクリスマスコンサート**　出演：佐藤卓史（Pf）他
2019 年 3 月 10 日(日)　15:00 開演　**脇絢乃ピアノリサイタル**

チケットのお申込み：お電話またはホームページよりご予約の上、「一般社団法人　国際育英文化協会」口座へ代金を先にお振込みください。ご入金確認後、チケットをお送りいたします。

郵便振替：00130-0-512459　　みずほ銀行：赤羽支店（普通）2093151

当社団より発行された 楽譜のご紹介

♪『 教会音楽家のためのカトリック教会の聖歌集 』 編曲：柿沼唯
4,000 円（税込） 限定 100 冊　好評発売中！
「カトリック聖歌伴奏譜」の和声を正しく、美しく。オルガンを弾きながら指導する方にとって見やすいレイアウト。その他教会で歌われているものも選曲。キーの低い方のための移調譜付き。柿沼先生の美しい編曲は和声の初心者のお手本に！

♪『 プロの演奏者に贈る クリスマスのピアノ三重奏 』（パート譜付き） 編曲：柿沼唯
4,000 円（税込） 限定 50 冊　好評発売中！
2016 年の当サロンクリスマスコンサートのために委嘱した曲集。華やかで演奏映えのする編曲。
「 チャイコフスキー：くるみ割り人形より“花のワルツ”」初演演奏時間 6 分 57 秒
「 クリスマスメドレー 」初演演奏時間 10 分 42 秒

モーツァルト・サロン音楽教室のご紹介

♪脇絢乃ピアノ教室　　指定の水曜日

現役のピアニストとしても活躍され、確かな指導力を持った脇先生によるワンランク上の個人レッスン。音楽家医学に基づいたテクニックの指導はピアノの先生のスキルアップにも最適です。
音高、音大受験生にはソルフェージュも合わせて指導します。
月謝制：10,000円～(30分～/年40回)　1レッスン制：6,000円(60分)

お問い合わせ：一般社団法人 国際育英文化協会
〒115-0045 東京都北区赤羽1-54-5メトロAIビル 5 F
TEL：03-5939-9535　FAX：03-5939-9536
HP：http://www.kokusai-ikuei.jp/　　Facebook：https://www.facebook.com/mozartsalon
モーツァルト・サロン赤羽で検索して下さい。

※この会報がご不要の方は、お電話またはホームページ「お問い合わせ」よりご連絡下さい。